

広島工業大学は、技術の力で社会と未来を切り拓いてきた理工系総合大学です。理工学は、私たちの暮らしを支え、より良い社会と未来を築くための学問。12の学科・コースでの学びを通じて、時代の変化に応え、新たな価値を創造する力を育てましょう。

information

大学名 広島工業大学
住 所 広島市佐伯区三宅2-1-1
T E L 082-921-3121
U R L <https://www.it-hiroshima.ac.jp/>



挑戦と学びで掴んだ気象予報士合格

小さいころから理科や自然に興味があり、東日本大震災の報道をきっかけに、自然科学や気象・自然災害への関心が高まりました。自然科学や気象について学ぶため、広島工業大学へ進学。気象観測や観測データの解析技術、リモートセンシングの知識も修得できることから、広い視野で物事を捉える力を身に付けられると感じたのが、大きな志望動機でした。

1年次には防災士の資格を取得し、翌年からは広島工業大学学生防災士のメンバーとして活動しました。3年次には、日本の理工系大学が連携して開催する「工大サミット」にて、「理工系大学における防災・減災・復興人材育成」をテーマに事例発表を行いました。公開シンポジウムや勉強会にも積極的に参加し、学びや交流の機会が豊富であることも、広島工業大学の大きな魅力です。

そうした環境の中で、私は地球環境学科の教授が主催する「気象予報士勉強会」に参加し、4年次に第62回気象予報士試験に合格しました。より専門性を高めてから社会に出たいと考え、大学院に進学。現在は、日本に集中豪雨をもたらす水蒸気が、どこからどのように入っているのかをテーマに研究しています。

普段は学科棟のゼミ室でデータ解析を行っています。行き詰まったときは21号館の外階段から空を眺めてリフレッシュしています。「自分はこの研究をやり遂げた」と胸を張って言えるような成果を出すことが、今の目標です。将来は、気象予報士の資格と研究成果を生かし、気象情報を分かりやすく伝える仕事に就きたいと考えています。



2025年3月に開催された
大学公開シンポジウムに、
アシスタントとして
登壇しました。



たかはし かつまさ

高橋 克昌 さん(23歳)

[大学院工学系研究科博士前期課程]

出身中学：広島城北中学校
出身高校：広島城北高等学校
専攻：環境学専攻

【在学中にチャレンジしたいこと】 研究成果を論文にし、多くの研究者と議論したい

【将来の目標】 より専門性を深め、気象情報を提供する会社への就職をめざします

ここが私のお気に入り!



交流スペース「nexus for.」は気分転換にぴったりの空間。ソファでくつろいだり、友達と雑談をしたり、さまざまな使い方ができます。工業大学らしい内装もポイント。コンビニもあって、何かと便利です。

うちの大学、
ここがすごい!

- ・教授との距離が近く就職支援も手厚い
- ・貴重な経験を積むチャンスが多い
- ・2024年大学実就職率全国13位※1

※1 2025年大学通信調べ(7月28日時点) / 卒業生数1,000以上3,000人未満の大学

広島をちゃんと知ろう！

先輩が教える

広島工業大学の魅力

建築デザインについて学んでいます



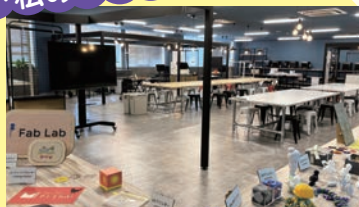
元々デザインに興味があり、漠然と建築デザインを学びたいと考えていました。両親から「建築士の資格を取得すると将来の強みになる」と勧められたこともあり、建築や意匠設計について学べ、建築士の資格も取得できる広島工業大学への進学を決めました。

建築デザイン学科では、1年次の前期から条件に基づいて建築物の図面や立体図を作成する「設計課題」があります。自分でゼロから形にし、コンセプトやデザインの理由を発表する過程は非常に楽しく、やりがいを感じます。さら

に、1年次後期からはコンピューテーショナルデザインの授業があり、BIM(3Dモデルをベースにした建築設計ソフト)やライノセラス(自由度の高いデザインを作成できる3次元モデリングツール)の使い方を学びます。入学するまで知りませんでしたが、こうした専門性の高いソフトを履修科目に含む大学は少なく、地元で学べて本当にラッキーでした。

また、本学では広島で活躍する専門家の講話の後に、参加者全員が交流を楽しむ「Happy Hour」があり、学年を超えた交流の機会が設けられています。1年次から大学院生までが参加するため、自然に上下のつながりが生まれ、人間関係の幅が広がります。大学卒業後は大学院へ進学し、コンピューテーショナルデザインによる建築設計をさらに深く研究する予定です。将来は建築系の企業に勤め、建物だけでなく内装までデザインできる建築士をめざしています。

ここが私のお気に入り！



デジタルものづくりの拠点として2025年4月にオープンした「Fab Lab」。3Dプリンターやレーザーカッター、UVプリンターなど多彩な機材を自由に使って、ものづくりにチャレンジできます。

新広島駅ビル「ミナモア」の
共有空間創造コンペに共同制作で応募し、
4階部門のグランプリを受賞しました！



おだ なずな
小田 成菜 さん(22歳)

[環境学部建築デザイン学科]

出身中学：比治山女子中学校

出身高校：比治山女子高等学校

専攻：コンピューテーショナルデザイン

在学中にチャレンジしたいこと 海外(北米や南アメリカ)の建築を見に行きたい！

将来の目標 建築業界に就職し、内装など幅広いデザインに携わりたい

うちの大学、
ここがすごい！

- ・専門的なデジタル教育が受けられる
- ・一級建築士の合格者数が、
中四国九州地方の私立大学で第1位※2

※2 2024年実績。「学歴」を受験資格とした者のみが対象のため、「二級建築士」等を
受験資格とした者は含まれていません。